

◆お互いを家族のように思い、支えあえるまち

- ◎天候を気にせず遊べる場の整備…………… 61万円
ハートピアの多目的ホールを平日に加えて土・祝日も開放し、予約不要で天候を気にせず誰でも気軽に遊ぶことのできる環境を整備します。
- ◎赤ちゃん防災士による防災意識の啓発…………… 40万円
地域の助産師会と連携し、防災士資格を持った助産師によりお母さんと乳幼児のための防災研修等を行うほか、赤ちゃん防災パンフレットを作成し配布します。
- ◎高校生世代への医療費助成…………… 520万円
中学校卒業後の18歳到達後最初の3月31日までの高校生世代の方に対し、医療機関等での保険診療にかかる一部負担金を助成します。
- ◎地域コミュニティ施設整備の支援……………300万円
各地区が所有する公民館等のイスやテーブルの購入や、トイレ洋式化やバリアフリー化、冷房設備の設置等にかかる費用の一部を支援します。
- ◎電気自動車等による災害時給電支援体制の整備… 50万円
市民の電気自動車等の購入を支援し、避難所等が停電した際には、可能な範囲で市民の電気自動車等からの電力供給に協力いただく仕組みを構築します。

◆生涯現役で自分らしく暮らせる健やかなまち

- ◎まめとく減塩キャンペーンの推進……………170万円
「始めよう!まめとくする減塩生活」を合い言葉に、減塩フォーラムや減塩食品試食会の開催、市民モニターの募集や減塩コーナーを設置する店舗を支援します。
- ◎保健と介護の一体的な口腔ケアの推進…………… 70万円
高齢者の口腔ケアを強化するため、高齢者の通いの場での歯科衛生士による口腔ケア相談や、介護ケアプランへの口腔ケア導入を促進する助成制度を創設します。

●誇りの持てる飛騨市をつくる

◆一人ひとりの頑張りを
応援し互いに尊敬しあえるまち

- ◎飛騨市市民大学のプレ開校……………250万円
著名人や大学教授などの一流講師陣による講座を開講するとともに、これまでの公民館講座を「学部」として体系立て、全世代が楽しく学ぶことができる仕組み「飛騨市市民大学」を構築します。
- ◎「飛騨河合音楽の郷」構想の推進……………420万円
飛騨河合音楽コンクールの強化と受賞記念巡回リサイタルの開催、真夏の夜のコンサート20周年記念コンサートを開催し、河合町での音楽家による活動を促進します。
- ◎飛騨市文化交流センター15周年記念イベントの開催…300万円
開館15周年を記念し、スピリットガーデンホールの名の由来となった作曲家故武満徹氏にちなんだ東京フィルハーモニー交響楽団による公演やトークショー等を開催します。
- ◎市民のまちづくり活動拠点の整備……………377万円
「ひだプラス」の事務局が常駐し、市民のまちづくり活動の相談やSNS等を活用したPR、資料のコピーやワーキングスペースの活用等の支援を行う拠点を整備します。

◆子ども達の生きる力を
地域一体で育む学び豊かなまち

- ◎飛騨市学園構想の推進……………570万円
課題解決型人材の育成を目指す飛騨市学園構想のカリキュ

令和2年度の
主 要 事 業
主な事業の概要と予算額を紹介します
重点政策
・弱い立場の方の支援
・暮らしの質の充実

●あんな飛騨市をつくる

◆誰一人取り残されず大切にされる
思いやりのあるまち

- ◎買い物の送迎を自商店で行う民間事業者への支援…12万円
自らの商店利用や施設利用の送迎の際にスーパー等で買い物もするなど、送迎を行う商店や施設等に対し、その送迎にかかる費用の一部を助成します。
- ◎高齢者のおでかけ安心支援事業…………… 178万円
高齢者の交通事故抑制のため、自動車の急発進抑制装置の取付費用や補聴器の購入費用の一部を助成します。
- ◎子育て、介護世帯等に対するおむつごみ袋の支援… 95万円
高齢者、障がいのある方の介護や子育ての紙おむつの処分に関与していただくため、1世帯あたり年間100袋のごみ袋を無料交付します。
- ◎各振興事務所での遠隔手話通訳による相談支援…………… 13万円
ハートピア（設置通訳者）と、各振興事務所（聴覚障がい者と職員）との間で、ICTを使った手話によるコミュニケーションを行う環境を整備します。
- ◎学びたい意欲がある生徒への学習支援体制の強化……578万円
教員免許を持った個別支援型スタディーサポーターを各中学校に配置し、学ぶ意欲がありながら何らかの理由により支援が必要な生徒の支援体制を強化します。
- ◎ひとり親家庭を対象とした賃貸住宅家賃支援の拡大… 60万円
民間賃貸住宅に新たに入居されたひとり親家庭の家賃の一部を支援していましたが、既に入居されてみえる世帯にも対象を拡大し、生活の質の向上を図ります。
- ◎ケアマネージャーの確保対策…………… 270万円
ケアマネージャー確保のため新規増員した際に奨励金を交付するとともに、PC等の購入費用や資格の取得更新費用の一部を支援するほか、要支援者ケアプラン作成を支援します。
- ◎新公共交通網計画に沿った路線バス等の運行……1億6682万円
市民意見や実情を踏まえ、新たな公共交通計画を策定するとともに、令和2年10月から経路やダイヤ等を見直し運行します。また、新たに回数券を導入します。

- ◎ひだキャトルステーションでの学生研修受入の推進…134万円
ひだキャトルステーションにおいて、高校生の短期研修を受け入れるほか、全国の獣医大生のインターンシップを受け入れるなど、人材確保対策を推進します。
- ◎関係人口と共創するまちづくりプロジェクト……………281万円
「関わりしろ」と言われる地域資源や課題を吸い上げメニュー化し、Webをメインとして地域外人材とのマッチングを行う「関係案内所」を開設します。
- ◎地域と大学との交流・連携の支援……………80万円
市内を学生のフィールドワークの場として活用してもらい、地域活性化や市内就職を促進するため、市内での就職やインターンシップ、研究活動を支援します。
- ◎飛騨古川まつり会館を核とした誘客の推進 …… 1,050万円
飛騨古川まつり会館において、期間限定企画展を随時開催するほか、古川まつり広場の活用推進のため、手軽に出店等しやすい環境を整備しイベントを開催します。

◆**変革への挑戦を続け、
新しい価値を創造するたくましいまち**

- ◎岐阜県森林文化アカデミーと連携した
林業技術者の確保・育成……………845万円
岐阜県森林文化アカデミーと連携し、在学生を対象とした市独自の修学資金貸付制度を創設するとともに、市内研修林における年間を通じた研修を実施します。
- ◎小径木広葉樹の新たなサプライチェーンの構築…593万円
地域おこし協力隊を広葉樹活用コンシェルジュとして配置するほか、市内関係者により小径木広葉樹の価値向上に向けた新たな流通の仕組みを目指す組織を設立します。
- ◎知的財産権の取得支援……………2,000万円
販路拡大の有効的なツールとして活用するため、事業者等の特許権、実用新案権、意匠権、商標権もしくは地理的表示保護登録に係る費用の一部を助成します。
※予算額は「商工業活性化包括支援事業」の総額です

◆**誰もが働きやすく、活躍できる元気なまち**

- ◎インターンシップ受入支援の拡大……………50万円
インターンシップ支援事業補助金の対象範囲を、学生のみから、高校生や一般求職者まで拡大し、新たにマッチングサイト等の活用に係る費用についても支援します。
- ◎スマート農業を導入する担い手農家の支援……………140万円
実証実験を行った水稲作付に関する水温等データ管理や、ドローンによる防除作業など、農業機器・機械等の導入を支援します。
- ◎飛騨市ドローン活用推進プロジェクト……………650万円
活用推進を牽引する人材として地域おこし協力隊を登用し、様々な分野における活用を推進するほか、市民の操縦技能講習受講費用の一部を支援します。



☎ 総合政策課 ☎ 0577-73-6558

ラムの本格実施とともに、地域住民と学校をコーディネートする「地域学校協働活動推進員」を配置します。

- ◎地産品を使ったふるさと食育の推進……………1,000万円
ふるさと納税を活用し、地元食材を使ったメニューや季節デザート等を提供する「ありがとう給食の日」を設けるほか、飛騨地鶏を使った食育授業を開催します。
- ◎中学校部活動の大会等出場支援の拡充……………500万円
岐阜県大会以上のほか、遠征や各協会連盟が主催する大会等に出場する際の交通費や宿泊費の補助上限回数を増やし、安心して大会に臨める環境を整えます。

◆**豊かな環境と個性ある地域資源を
大切にす誇り高いまち**

- ◎天生の森と人のプロジェクト……………808万円
持続可能な森づくり推進のため、近自然工法による遊歩道の整備や技術を学ぶワークショップを開催するほか、緊急避難道の整備や分かりやすいサインの設計を行います。
- ◎宇宙物理学関連国際会議等の誘致……………200万円
宇宙物理学研究にかかる国際会議等を市内で開催する際の支援制度をつくり誘致を図ることで、飛騨市初の国際会議開催を目指します。
- ◎地域伝統芸能の保存継承のための支援……………150万円
地域固有の伝統芸能等の保存・継承のために活動している団体等に対し、これまでのイベント開催支援に加え、楽器や衣装等の購入に係る費用の一部を支援します。
- ◎エコイベントの開催……………20万円
リユースの推進を図るため、民間団体等と連携したエコフリーマーケットの開催等により、市民のリユース意識の向上と、ゴミ減量化の取り組みPRを行います。



●**元気な飛騨市をつくる**

◆**様々な人や地域との
交流から所得を生み出すまち**

- ◎農産物直売施設の移転新築にかかる設計……………1,259万円
農産物直売施設の老朽化に伴う道の駅アルプ飛騨古川への移転新築にかかるコンセプトの検討と用地測量および建物詳細設計を行い、道の駅の活性化を目指します。
- ◎農業研修生に対する住居費の支援……………36万円
市外から移住された農業研修者に対し、既存の家賃助成制度に上乗せ支援を行うことで、就業に向けて充実した研修生活を送ることができる環境を整備します。
- ◎飛騨市産経産牛のブランド化支援……………27万円
一部の畜産農家で構成する「ひだ経産牛研究部」と連携し、市内のホテルや飲食店を対象とした試食会を開催するとともに、PR販促グッズ等を作成します。